

# 家の 涅槃の 報 広

第42号

令和2年2月1日

発行：高知市春野町弘岡下2454-28

多機能型障害福祉サービス事業所・涅槃の家

TEL 088-894-5100

理事長：氏原 嗣志 管理者：大石 和成



新年あけまして おめでとーございませす

理事長 氏原 嗣志

令和二年、輝かしい新年をお迎えになったと存じます。皆様方にとりまして健康で明るい年であることをお祈り致します。

旧年中は大変お世話になりました。本年も何卒よろしくお願い致します。

昨年は新しい年号「令和」の記念すべき年でありました。国民ごぞつて健康で、日本の国が平和で豊かな方向であることを内外に発した年でもありました。

そんな中で我が「涅槃の家」も、創設者土居先生が勇退され、ひとつの節目の年でもありました。昭和六〇年より若草での七年間、平成五年この春野の地に開所し二七年間多くの皆様方のお世話様になり今日を迎えているのは「障害を抱えた子供たちを立派に育てる」を命題として頑張る土居先生の生きざまでもありました。この精神はこれからも大事にし、その心を引き継いだ私たちが守っていかなければなりません。また、涅槃の家の大きな柱であります「ラッキョウの生産・販売」や「甘蔗による製糖・販売」は多くの方にも知られる伝統でもあります。

昨年六月土居先生からその職を引き継いで今日ありますが、作業指導と生活指導はできても教育の面からの指導には到底追いつくことはできません。

また、経営の面におきましても健全財政を維持していくにも相当の努力も必要であります。

こうした問題を持った涅槃の家でございますが、子供さんたちや利用者の方々の皆さんのことを第一に考え、今後の運営に精進してまいりますのでご指導のほどよろしくお願い申し上げます。年頭のご挨拶と致します。

# 新しい年を迎えて

管理者 大石 和成

皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

令和は、「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味が込められています。ねはんの会にとりましても、利用者の方や保護者の方とともに心を寄せ合い涅槃の家の文化を育むとともに、日々の生活がこころ安らかに過ごせるよう職員が心を一つにして努力していかねばならないと思います。

また、今年の子の年にあたり、再び十二支のサイクルがスタートする年でもあります。ねはんの会にとりましても、昨年、新理事長が就任するなどの新体制となり、本年が本格的にリスタートする年でもあります。職員一同「あかるく、やさしく、たくましく」をモットーにして本年も心新たに努力してまいりたいと思います。今年もよろしくお願い致します。



## らっきょう 定植

恒例となっているらっきょうの植え付け。普段畑から足が遠のいている利用者さんも、この日は皆で揃って土と触れ合います。

時々海からの風が吹く中、慣れた手つきの人、苦労しながらの人、それぞれの想いの込められた種たちが、これから約9か月先の未来に向けて、夢を紡いでいきます。



## 実りの秋



春先に頂いた芋の苗を、丹精込めて育てた成果です。掘ってみるまでは、きちんと育っているか分からなかったけど、大きく肥えた芋たちを見て嬉しい声が上がっていました。

自分たちで作った野菜を、たくさんの人に食べてもらえるのは、嬉しい事です。何とも言えない作物たちも、心を込めて手を入れていけ



## 避難訓練

来るべき災厄に備え、特に地震に対しては機敏に動けるよう訓練を重ねています。今回も消防の方々から、良く対応出来ているとお褒めの言葉をいただきました。



## 甘蔗伐採作業

涅槃の家みんながひとつになる一大行事、十市の畑に賑やかな声が響きます。

鎌を持つての作業は慎重に、手付きがおぼつかない人は職員の指導の下、それでも皆の目は真剣そのもので、伐採をする人とそれをせっせと運ぶ人、役割をしっかりと持って一生懸命励みます。



今年の収穫は6締め。1締めは約200kgで大体20kgの量の砂糖が作れます。

今回は全部で約120kgの砂糖が出来たこととなります。

たくさんの人に届けるべく、販売の方も頑張っています！



## スポーツ交流会

春に行われる県のスポーツ大会とは少し趣が異なり、レクリエーション形式の競技やダンス等を通じて、気軽に楽しく他の施設の利用者さん達と触れ合いました。

音楽レクの時には、知らない者同士でも自然と笑顔を交わし、リズムに合わせて皆で踊りを楽しんでいました。



## 文化祭

例年ピアステージにて行われている行事。涅槃の家からは美術作品の出品の他、野菜や加工品の販売も行っています。

春野町の様々な方との文化交流は、利用者さん達にとっても有意義な時間になったのではないのでしょうか。



# クリスマス会



年の終わりのお楽しみ、年忘れも兼ねた盛大な行事です。一年の苦労をお互いに称え合い、無事に年を越せる喜びを噛みしめます。

サンタさんからのプレゼントも最高!!  
この日は保護者の方々にも多数ご参加いただき、美味しいごちそうに余興のダンス、ビンゴゲームなどで大いに盛り上がり、笑顔の絶えない一日となりました。



## 編集後記

利用者さんと近い場所に居ながら、見えない部分や理解出来ない部分、この半年も自分なりに葛藤の日々でした。でもそんな沈んだ自分の気持ちを救ってくれるのも、やっぱり利用者さんとの触れ合いです。  
自分で気づけなかった事に、言葉ではなく態度で気づかせてくれる。  
「日々是精進」常に初心であるべしです。

高橋 明



心温まるご厚意  
ありがとうございます  
ございました



## ご厚意 (寄贈物品等七月〜十二月)

- |    |     |          |
|----|-----|----------|
| 一、 | 金一封 | 長見 勝次郎 様 |
| 二、 | 金一封 | 須崎青果 様   |
| 三、 | 金一封 | 幽玄斎 様    |
| 四、 | 金一封 | 保護者会 様   |
| 五、 | 金一封 | 浪除 信之 様  |
| 六、 | 米   | 小松建設 様   |
| 七、 | 食料品 | 竹内 様     |